

# 第31回東海地区年代別 ボウリング選手権大会

## 監督会議資料

日 時 平成29年5月13日（土）10：00より

会 場 星ヶ丘ボウル ミーティングルームNo.1

主 催 東海地区ボウリング連合

公 認 公益財団法人 全日本ボウリング協会

主 管 愛知県ボウリング連盟

## 監督会議次第

1. 開会の辞
2. 主催者代表挨拶
3. 各部注意事項説明
4. その他連絡事項
5. 質疑応答
6. 閉会の辞

## 配布品

1. 監督章
2. 大会プログラム

## 監督名簿

団体名	監督氏名	役職	区分
静岡県ボウリング連盟	加藤 剛重	理事	兼任
三重県ボウリング連盟	鈴木 隆博	理事	兼任
岐阜県ボウリング連盟	高木 恒夫	理事	兼任
中部学生ボウリング連盟	市川 隼也		兼任
愛知県ボウリング連盟	則武 皓爾	理事	専任

## 参加者数

団体名	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
静岡県ボウリング連盟	3	7	0	3	5	14	32
三重県ボウリング連盟	3	3	2	8	5	17	38
岐阜県ボウリング連盟	11	0	0	4	6	4	25
中部学生ボウリング連盟	0	1					1
愛知県ボウリング連盟	13	13	12	17	30	20	105
計	30	24	14	32	46	55	201

## 開会式について

### 【開会式次第】

- (1) 連盟旗入場
- (2) 連合旗入場
- (3) 国歌斉唱
- (4) 前年度優勝杯返還
- (5) 開会宣言
- (6) 主催者代表挨拶
- (7) 大会競技規定説明ならびに認証報告
- (8) 選手宣誓
- (9) 閉会通告

1. 開会式には、監督が連盟旗を持って入場行進して頂きます。  
Aシフトの選手は1回戦のレーンにて参加して頂きます。  
27L～32Lの選手の方はコンコースにて参加して下さい。  
前年度優勝者の方は27・28Lにお集まりください。  
10：40になりましたら、監督は指定された場所に待機し、係員の指示に従って下さい。

## 閉会式について

### 【閉会式次第】

- (1) 成績発表ならびに表彰
- (2) 感謝状贈呈
- (3) 閉会挨拶
- (4) 連合旗退場
- (5) 閉会宣言

1. 閉会式の表彰対象者はユニフォーム、ボウリングシューズを着用の上、指定されたボウラースベンチにて待機して下さい。
2. 表彰対象者と表彰順は次の通りです。
  - (1) 各部門 ハイゲーム（全部門一斉）
  - (2) 各部門 ハイシリーズ（全部門一斉）
  - (3) 各部門 優勝～第6位（10歳代より順に）
3. 表彰選手は名前を呼ばれたら駆け足で表彰台に整然と上がって下さい。

## 各部説明資料

### 【1】総務部

- 1-1 競技受付は28L後方にあります。  
大会本部はミーティングルームNo.2にあります。  
男子選手控室・ボール置き場はミーティングルームNo.3・No.4です。  
女子選手控室・ボール置き場はミーティングルームNo.5です。
- 1-2 大会中は緊急の場合を除き、個人の呼び出しは一切行いません。
- 1-3 選手の健康管理には各選手団とも十分注意して下さい。万が一、会場内で事故や急病人が発生した場合には、大会運営本部まで連絡して下さい。
- 1-4 喫煙は喫煙所にてお願いします。
- 1-5 所持品や貴重品は各自で責任を持って管理して下さい。盗難などの損害については、当連盟ならびに会場センターは一切責任を負いません。
- 1-6 大会中の使用ボールの破損については、当連盟ならびに会場センターは一切責任を負いません。
- 1-7 大会中は、監督は会場を離れないで下さい。会場を離れる場合には、必ず代理の方が会場にいるようにして下さい。
- 1-8 大会中は会場内が混雑しますので、コンコースにはボールやバック等を置かないで下さい。競技終了後、ボールは必ずボール置き場に移動して下さい。
- 1-9 ペットボトル、空き缶、フィンガーテープの剥離紙などは、各自で処分して下さい。場内の美化と分別収集にご協力をお願いします。

### 【2】競技部

- 2-1 プログラムの選手氏名・性別・ハンディキャップに間違いがありましたら、大会運営本部まで申し出て下さい。
- 2-2 登録選手の変更は、大会運営本部へ申し出て下さい。

2-3 競技受付は、予選1回戦の競技前に3回戦分のスコア用紙をお渡しします。  
予選2回戦の受付は行いませんので、各自で進行状況を確認し、準備をお願いします。  
また、2日目の予選3回戦の前に、出欠確認のための受付を行います。

2-4 指定レーンに入りましたらコンピューターに表示されている選手名および投球順をご確認下さい。間違いがありましたら、審判員に申し出て下さい。

### 【3】 審判部

3-1 JBC会員証、ボール検査合格証、ボール登録証は、競技中は各選手が必ず携帯して下さい。競技中に審判員から提示を求める場合があります。

3-2 競技中に審判の立会いを必要とする場合は、赤旗を振って合図して下さい。

3-3 1投目投球前の明らかなピンの脱落・ピン倒れの場合は、同ボックスの対戦相手の了解を得てリセットして下さい。

3-4 投球後のコンピューターのスコアは各自で確認して下さい。スコア訂正がある場合には、必ず審判員の立会いの下で行って下さい。

3-5 競技の進行が著しく遅れているボックスには、スローボウリング（競技規則第134条）を適用します。

3-6 褒賞記録が出た場合は、審判員から褒賞申請書を受け取り、必要事項を記入して審判員に提出して下さい。

### 【4】 記録部・広報部

4-1 記録用紙は2枚複写となっています。1枚目の「正」の用紙を、予選終了後に回収します。ビニール袋に入れて競技受付に提出して下さい。  
記入方法は各ボックスに置いてあります。

4-2 転記ミス、計算ミスのないように注意して下さい。提出記録とコンピューターの記録が違う場合には、コンピューターの記録を優先します。

4-3 記録の訂正、異議の申し立ては、必ず監督を通じて行って下さい。

4-4 大会成績は、閉会式終了後に、競技受付にて監督章と引き換えにお渡しします。

## 【5】 認証部

5-1 ボール登録、ボール検査は25L後方にて行います。

5-2 ボール検査合格証の不携帯、または未検査ボールを使用する場合は、競技開始前にボール検査所にて検査を受けて下さい。検査料は1個につき500円です。合格したボールには、大会中のみ有効のボール検査合格証を発行いたします。硬度検査のみの場合は1個につき200円とします。

5-3 競技開始前にボール登録所にて大会に使用する全てのボールの登録を行って下さい。2個以上のボールを使用する場合は、1個につき500円の登録料を納めて下さい。

5-4 大会期間中、参加選手の中からランダムにボールの検量をしますので、ご協力ください。

## 【6】 褒賞部

6-1 褒賞記録が出た場合は、審判員から褒賞申請書を受け取り、必要事項を記入して審判員に提出して下さい。大会運営本部にて確認の上、大会終了後、各団体の監督にまとめてお渡しします。

6-2 閉会式には、表彰対象選手全員が参加して下さい。

6-3 表彰対象者と表彰順は次の通りです。

- (1) 各部門 ハイゲーム (全部門一斉)
- (2) 各部門 ハイシリーズ (全部門一斉)
- (3) 各部門 優勝～第6位 (10歳代より順に)

